

交通安全 問 消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214

第55回「交通安全子供自転車茨城県大会」出場

7月4日、第55回交通安全子供自転車茨城県大会が、ひたちなか市の総合運動公園体育館で開催されました。大会には、昨年11月に開催された下妻地区交通安全子供自転車大会で、最優秀校に選ばれた豊加美小学校の5人の児童が出場。信号のある交差点の左折や見通しの悪い交差点の右折、横断歩道や踏切の通過など模擬道路を使って自転車の乗り方を競いました。この大会は、正しい自転車の乗り方と交通ルールを身に付け、将来交通事故を起こさないドライバーを育てることを目的に開催されています。

同大会で選手宣誓を務めた豊加美小学校の河田侅奈さんは「緊張しましたが、なかなかできない貴重な体験をすることができました」と話しました。



大会での選手宣誓



故障車の脇を通過する豊加美小学校の選手

更生保護 問 福祉課 ☎43-8246 FAX43-6750

元気なあいさつで「社会を明るくする運動」推進 ～犯罪や非行を防止し立ち直りを支える地域のチカラ～



生徒とあいさつを交わり、リーフレットを手渡す保護司と更生保護女性会の会員(7月3日、下妻中学校で)

社会を明るくする運動の一環として、市内3中学校において、下妻市保護司会と下妻市更生保護女性会によるあいさつ運動が実施されました。

7月3日には、下妻中学校で実施され、同会員14人が参加。「おはようございます」の明るい声とともに、会員たちがリーフレットを手渡すと、少し照れくさそうにあいさつを返す生徒たちの姿がありました。

社会を明るくする運動とは、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えるための取り組みを進める全国的な運動です。毎年7月を強調月間としており、市では、更生保護団体や福祉団体、青少年関係団体などによる推進委員会を組織し、あいさつ運動のほか、街頭キャンペーンやポスター・のぼり旗の掲示による啓発を実施しました。

有料広告欄

下妻市の一般会計予算を月収30万円の家族の家計簿に例えてみました



1か月の収入		1か月の支出	
項目(市の予算)	金額(円)	項目(市の予算)	金額(円)
給料(市税)	104,700	医療費(扶助費)	68,300
諸手当(各種交付金・地方交付税)	76,800	日用品費・光熱水費(物件費)	50,100
親からの援助(国県支出金)	60,000	食費(人件費)	45,300
不動産収入等(財産収入、諸収入など)	10,000	学費・各種会費など(補助費など)	35,900
パート収入(分担金・負担金、使用料・手数料)	6,400	家・車・電化製品などの購入費(普通建設事業費)	26,800
貯金の取り崩し(繰入金)	14,000	貯金の積立金(積立金)	700
銀行からの借り入れ(市債)	24,300	ローンの返済(公債費)	32,800
前月の残金(繰越金)	3,800	子どもへの仕送り(繰出金)	37,100
		家や車の修理費(維持補修費)	1,500
		その他(投資・出資金、貸付金・予備費)	1,500
合 計	300,000	合 計	300,000

市長が語る平成30年度の台所事情は



収入では諸手当(各種交付金・地方交付税)や親からの援助(国県支出金)が大きなウェイトを占めています。出費を抑える努力はしていますが収入が不足する分は、貯金の取り崩し(繰入金)や銀行からの借り入れ(市債)によって補っています。

支出では医療費(扶助費)、日用品費・光熱水費(物件費)の他にローンの返済(公債費)も出費の重荷となっています。

このような中で、平成31年以降は諸手当の減額も見込まれています。家族一人一人が普段の生活の中で、無駄な出費がないかよく見直して節約していく必要があります。また、貯金の取り崩しや銀行からの借り入れも最小限にとどめるなど、家計の安定に向けてより一層の努力が必要です。

平成30年度 ご紹介します!下妻市の予算と仕事

「予算についてのQ&A」や「平成30年度の主な事業」について、グラフや写真などを交えて、分かりやすくご紹介しています。市ホームページからダウンロードすることができます。



QRコードを読み取り、アクセスしてください

